

**立憲民主・無所属の会さいたま市議団
「基本政策『「市民と共に明日を創る
2023』」評価結果（中間報告）**

2024年11月17日
牧瀬稔ゼミナール

評価の流れ

- 今回の評価は、牧瀬ゼミナールに所属する3年生15名が担当しました（牧瀬ゼミは行政学をベースとした地域創生に取り組んでいます）。
- 10月29日（火）に、各議員からマニフェストに掲げた項目の説明を受けました。
- 各項目を3学生に割り振りました。ゼミ生がホームページ等も参考にしつつ、評価しました（ただし議会関係のみ4学生で評価しています）。
- ゼミ生が評価した結果をとりまとめました。





【基本方針による評価】

- 本邦企業（日本企業）の海外展開
- 海外企業（外国企業）の本邦展開
- 海外企業（外国企業）の海外展開

（注）本邦企業（日本企業）の海外展開は、本邦企業（日本企業）の海外展開と海外企業（外国企業）の本邦展開を区別して記載している。

（注）海外企業（外国企業）の本邦展開は、海外企業（外国企業）の本邦展開と海外企業（外国企業）の海外展開を区別して記載している。

（注）海外企業（外国企業）の海外展開は、海外企業（外国企業）の海外展開と海外企業（外国企業）の本邦展開を区別して記載している。





評価基準

- 有識者と同じ評価基準を用いて評価しました。

基準	点数	備考(判断基準)
会派で質問、要望して、 行政(もしくは議会)が着手し 実現している	5点	(優) 質問か予算要望、提案をして行政(もしくは議会)が 着手し、何かしら結果を導き出している場合
会派で質問、要望した結果、 行政(もしくは議会)が着手した	4点	(良) 質問か予算要望、提案をして行政(もしくは議会)が 何かしら着手したと判断される場合
会派で検討して、 質問、要望をした	3点	(可) とりあえず質問か予算要望、提案をしている場合
会派で検討したが、 質問、要望はしなかった	2点	(不可) 会派で検討した経過は見られるが、 議会(定例会や委員会等の公式の場で)質問か 予算要望、提案をしていない場合
会派で(まったく)検討していない	1点	(評価に値しない) 会派でまったく検討していないと判断される場合

各項目の評価結果

- ① 明日のために改革を
- ② 明日の世代を育みます
- ③ 明日に向かっていきいきと
- ④ 明日のまちをつくります
- ⑤ 明日の力は市民の力
- ⑥ 市民と共に ～議会の「見える化」の推進を～

①～⑤は各 3 項目、⑥は 1 項目の
合計 16 項目を評価対象としました

各項目の評価結果 (5点満点)

- ① 明日のために改革を
- ② 明日の世代を育みます
- ③ 明日に向かっていきいきと
- ④ 明日のまちをつくります
- ⑤ 明日の力は市民の力
- ⑥ 市民と共に

4.7

4.4

3.9

4.1

4.4

4.0

～議会の「見える化」の推進を～

総合評価結果

●合計点

68.7点 / 80点

●達成率

85.8% / 100%

項目	評価①	評価②	評価③		平均点
明日のために改革を					
1.『誰ひとり取り残さない』視点での施策展開	5.0	4.0	5.0		4.7
2. 市政の透明化・情報発信強化と市民参画の推進	4.0	5.0	4.0		4.3
3. 事業等の見直しによる新たな財源確保	5.0	5.0	5.0		5.0
明日の世代を育みます					
4. すべての子どもに学びと成長の機会充実	4.0	4.0	5.0		4.3
5. 社会全体で子どもと若者を支えるまち	4.0	4.0	5.0		4.3
6. 子育て世代に行き届く支援体制の構築	5.0	4.0	5.0		4.7
明日に向かっていきいきと					
7. すべての市民の健康増進と福祉向上	4.0	4.0	3.0		3.7
8. 持続可能な働き方と経済成長の実現	4.0	4.0	4.0		4.0
9.『人生100年時代』の学びとコミュニティの充実	4.0	3.0	5.0		4.0
明日のまちをつくります					
10. 脱炭素・循環型社会とみどり豊かな都市の創造	3.0	4.0	5.0		4.0
11. 命と暮らしを守る防災力と地域安全の向上	3.0	5.0	4.0		4.0
12. 地域を支える交通体系の構築と都市基盤整備	4.0	4.0	5.0		4.3
明日の力は市民の力					
13. 多様な価値観と人権尊重・ジェンダー平等の推進	5.0	3.0	4.0		4.0
14. 誰もが健康で心豊かにスポーツ・文化にふれあえるまち	5.0	4.0	4.0		4.3
15. 市民協働・公民学連携による地域課題の解決	5.0	5.0	5.0		5.0
市民と共に ～議会の「見える化」の推進を～					
・ 議会デジタル化の推進 ・ 市民の声に基づく政策提案の拡充 ・ 議会におけるコンプライアンスの徹底	4.0	4.0	3.0	5.0	4.0
合計点					68.7
達成率					85.8%

おわりに

- マニフェストを評価する前に、各議員から説明をいただき、意見交換をしたため、各項目の内容を理解して評価することができました。
- 過去、牧瀬ゼミナールは、川崎市長、加賀市長等リマニフェストを評価しています。今回の評価結果は、中間報告でありながら、最終結果なみのよい評価となりました。
- この理由は、マニフェストに掲げた項目を着実に進めている議員の努力に加え、市民生活に直結しているため、執行機関も動かなくてはいけないのだと思います。
- このような機会をいただき、ありがとうございました。

ありがとうございました!!